

日本数学会北海道支部評議員候補者選出手続き

1. 評議員の任期は原則として1期1年とする。
2. 次期評議員候補者選出に当たっては、現評議員は構成に配慮して、次期評議員候補者2名を推薦する。
3. 現評議員は郵送による支部会員の投票により、次期評議員候補者を11月初めまでに決定し、日本数学会選挙管理委員会に通知する。
4. 各支部会員は高々2名に投票できる。ただし、被推薦者以外の支部会員にも投票できるものとする。
5. 得票数上位2名をもって次期評議員候補者とする。得票数同数の場合は、年少者を上位とする。尚、開票にあたっては、現評議員の他に立会人を置く。
6. 開票結果の報告は、次回支部総会において行うものとする。
7. この選出手続きは西暦2000年度から適用される。